

# 2027 わたしを変える 未来が変わる

— 金属クラフト科 / PC・CAD科 —



茨城県立



**日立産業技術専門学院**

Ibaraki Prefectural Academy of Industrial Technology at Hitachi



# 日立産業技術専門学院は

職業能力開発促進法に基づき、茨城県が設置した職業能力開発施設であり、カリキュラムは厚生労働省が定めた技術・技能の習得に特化した実践的なものです。

**ご存じですか？「ツールベルト世代」** 昨年ごろから報道されはじめ、米国(アメリカ)では大学よりもブルーカラー(手に職)を選ぶ若者たちが職業訓練校で学び、溶接や機械加工、電気工事などへの職業に就く傾向が高まっているようです。

日立学院ではデジタル技術とアナログの技能を掛け合わせ、溶接系や機械加工系でキャリアを築くための基礎を学びます。

## 日立産業技術専門学院で学ぶ7つのメリット

MERIT

### 少人数制で丁寧な技術指導

金属クラフト科、PC・CAD科ともに、15名に対して2人のテクノインストラクター(指導員)が配置されており、きめ細やかな指導を行っています。

メリット 1

MERIT

### 実技中心のカリキュラム

カリキュラムの約2/3が実技で、基礎から学ぶので高校普通科卒業の方でも安心して受講でき、実践的な技術・技能を身に付けることができます。

メリット 4

MERIT

### 高い就職率

日立産業技術専門学院には、県北・県央地域の大手・中堅企業を中心に多くの求人があります。企業情報を豊富に持っているテクノインストラクターが、学生に丁寧なキャリアカウンセリングを行っており、就職内定までマンツーマンでサポートします。

メリット 2

MERIT

### 充実した設備

3DCADやアーク溶接機等、実技の中心となる機器を1人1台使用することが出来ます。

メリット 5

MERIT

### 社会で役に立つ資格の取得

資格を取得していると就職に有利になり、また就職後も資格が必要とされることが多くあります。日立産業技術専門学院では、溶接技能者評価試験、マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)のように、企業で重視される資格が取得可能です。

メリット 3

MERIT

### 社会人としてのマナー習得

社会人のマナーを学び、企業生活を送るうえで必要なルールを身に付けることができます。

メリット 6

MERIT

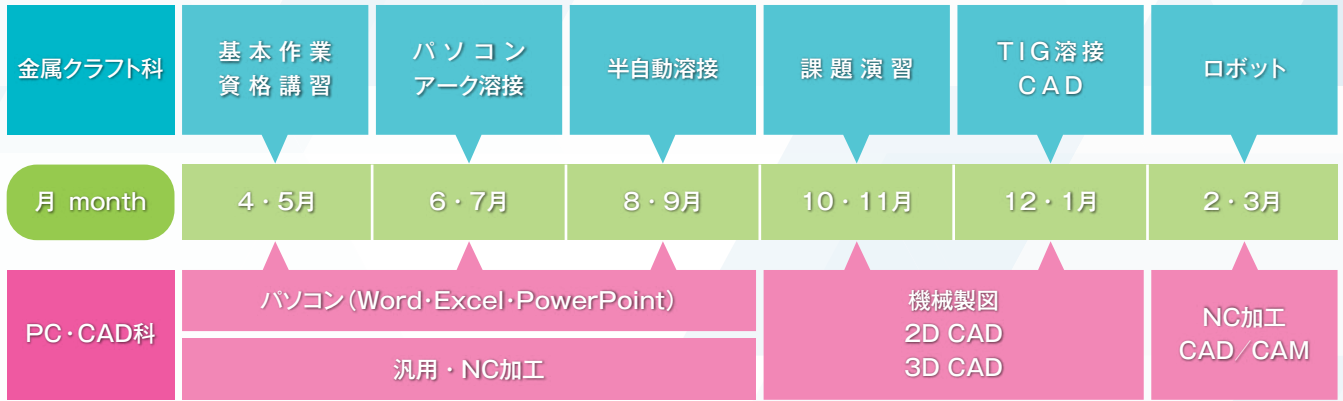
### 入校経費

入学金5,650円、年間授業料139,600円、教科書・保険代など約35,000円です。

※入学金、年間授業料は一定の条件により、減免出来る制度もあります。  
※学生割引の通学定期が適用となります。また、車で通学する方は無料の駐車場が利用できます。

メリット 7

## 1年間の主な授業の流れ



## 1日の主な授業の流れ



学 科
<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接法</li> <li>・特殊溶接法</li> <li>・製 図</li> <li>・展 開 図</li> <li>・塑性加工概論</li> <li>・材料力学</li> <li>・試験及び検査法</li> <li>・安全衛生</li> </ul>
金属クラフト科
<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接基本実習</li> <li>・熱切断基本実習</li> <li>・溶接ロボットティーチング実習</li> <li>・機械操作基本実習</li> <li>・プレス加工基本実習</li> <li>・コンピュータ操作基本実習</li> <li>・CAD基本実習</li> <li>・課題演習・課題製作</li> </ul>
実 技

### 主なカリキュラム

学 科
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械工学概論</li> <li>・材料力学</li> <li>・材 料</li> <li>・機械工作法</li> <li>・測 定 法</li> <li>・機械製図</li> <li>・機械設計</li> </ul>
PC・CAD科
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械工作実習</li> <li>・NC加工実習</li> <li>・CAD実習</li> <li>・CAD/CAM実習</li> <li>・Word実習</li> <li>・Excel実習</li> <li>・PowerPoint実習</li> </ul>
実 技

つな  
人とロボットが溶接ぐ未来への懸け橋

# 金属クラフト科

定員15名  
(年間)

高卒  
1年訓練

金属クラフト科では、溶接をはじめとする金属加工の技術を1年間で幅広く習得します。カリキュラムは、工場で広く採用されている半自動溶接を中心に、TIG(ティグ)溶接、アーク溶接、ガス溶接などの諸技法を習得します。さらに、DX時代に不可欠な溶接ロボットの操作やCADについても学びます。在学中に多数の関連資格を取得することで、未経験からでも溶接技能者としての確かな第一歩を踏み出すことができます。



## 10のスキルを取得できる

- ①産業用ロボットティーチング
- ②産業用ロボットメンテナンス
- ③アーク溶接
- ④自由研削といし
- ⑤粉じん
- ⑥クレーン(5トン未満)
- ⑦玉かけ(1トン未満)
- ⑧JIS半自動溶接技能者評価試験 SA-2F
- ⑨JISステンレス鋼溶接技能者評価試験 TN-F
- ⑩ガス溶接技能講習修了証

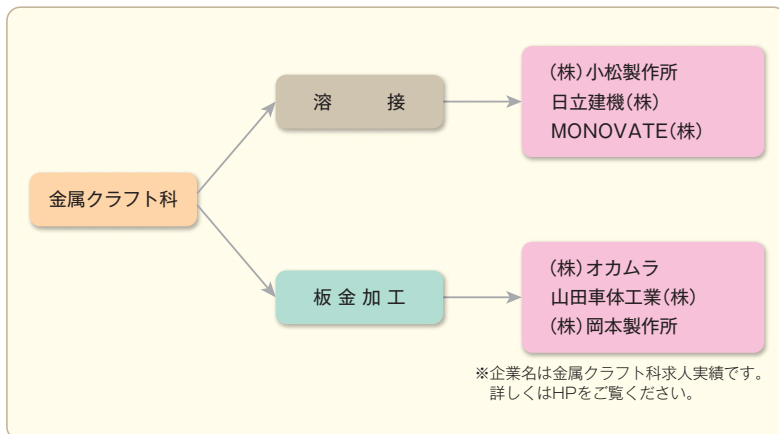
## 鉄と鉄をつなぐ

「素材と素材をつなげるものづくり」  
小さな部品から大きな構造物まで、  
2次元の図面が実際の製品へと形作られていく過程はまさにクラフト感覚、ものづくりの楽しさが感じられます。

## アナログとデジタルとの協働

溶接の自動化は広く普及していますが、人にしかできない溶接もまだまだたくさんあります。学院ではアナログからデジタルまで幅広く溶接を学び、豊富な練習時間と材料で着実に技能を身に付けてられます。

### 就職イメージ



### 仕事の様子



(株)旭製作所 入社 柴田 司(令和8年3月修了生)

#### 金属クラフト科を選んだ理由は？

アーク溶接や半自動溶接、TIG溶接など各溶接機を1人1台で使うことができ、様々な技能が習得できること、多くの資格を取得できるからです。

#### 1年を振り返っての感想は？

溶接の練習をたくさんやって資格を取得できたことに達成感が感じられました。勉強以外にも体育の時間に体を動かして気分転換ができたのが何より楽しかったです。

#### 高校生へのメッセージ

学校生活を通してものづくりの楽しさややりがいを感じる事ができるのでみなさんぜひ来てください。

### 先生からのメッセージ

デジタル時代でも人が支える技能があります。金属クラフト科では溶接技能を習得し、就職に役立つ資格を取得します。また、手作業だけにとどまらず、加工機やロボット溶接も学びます。初心者でも丁寧に指導しますので安心して学ぶことができます。

パソコン操作から広がるわたしの未来

# PC・CAD科

定員15名  
(年間)

高卒  
1年訓練

PC・CAD科では、パソコンを基礎から学び、機械図面のCAD技能を習得することで、図面に関わる設計や事務職の人材を育成します。また、機械図面の理解を深めるために、汎用工作機械やNC工作機械による機械加工にも触れ、より実践的な知識・技能を習得することができ、各種資格取得に挑戦することができます。



## 3つのスキルを取得できる

- ①技能検定 機械・プラント製図
- ②技能検定 機械加工
- ③マイクロソフトオフィススペシャリスト  
(Word・Excel・PowerPoint)

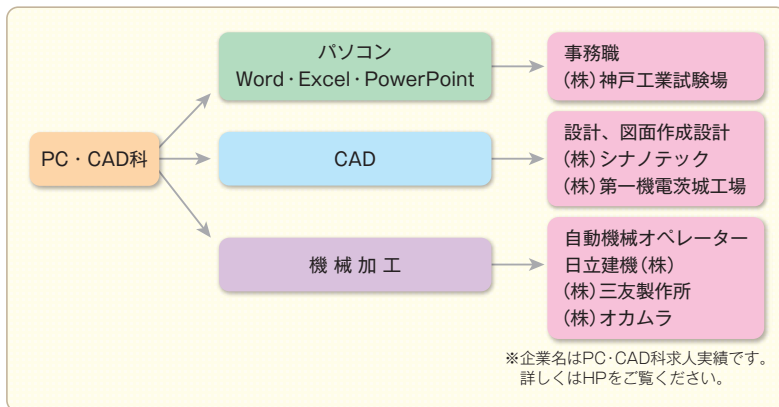
## パソコンを活かす 技術系の仕事

「パソコンを使いこなし、何かが始まる…。」  
事務職に必要なパソコンスキル(Word…)。  
CAD(機械製図)で描く製品デザインから、小さな  
部品作図まで、パソコンを活かす仕事へ！

## 未来の専門性！

パソコン操作、CAD、CAD/CAM、  
機械加工…  
高校普通科卒業の方でも安心して、  
基本から学び自分に合った職種を探し、  
未来の夢を叶えよう！  
パソコンが苦手でも大丈夫！

### 就職イメージ



### 仕事の様子



### (株)三友製作所 入社 小野寺 太陽(令和8年3月修了生)

#### PC・CAD科を選んだ理由は？

1年間を通して、モノづくりの土台となる様々な汎用・NC工作機械での加工だけでなく、機械製図の基礎を始め、2次元・3次元CADについて広く学ぶことができると思い、入学を決めました。

#### 1年を振り返っての感想は？

技能検定普通旋盤作業や機械製図CAD作業の実技試験について全力で取り組み、充実した1年でした。3Dプリンターを活用したCADの訓練が非常に楽しく、1年間で自信を付けることができました。

#### 高校生へのメッセージ

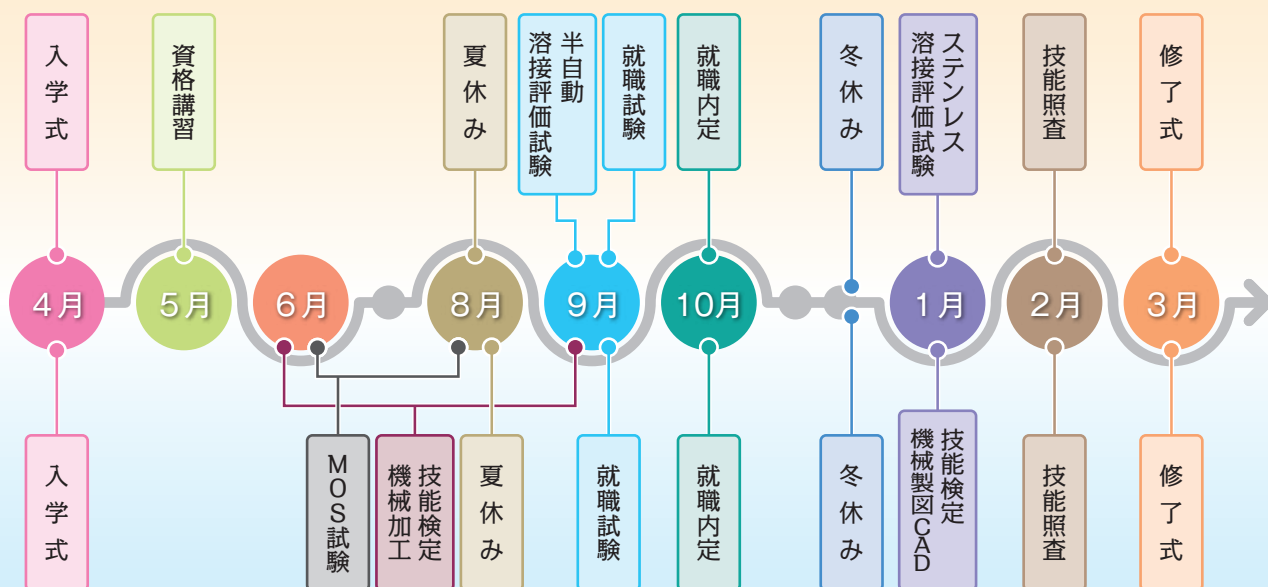
機械加工と機械製図を学ぶことで、製造業と設計の両方の視点が理解でき、就職の選択肢が広がります。まずはオープンキャンパスに足を運んでみてください。

### 先生からのメッセージ

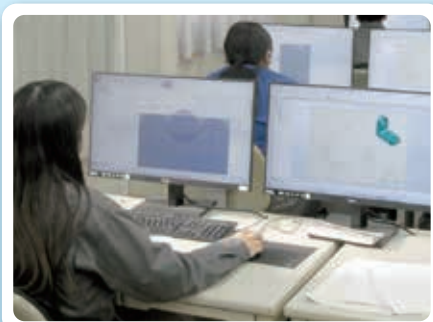
CAD(機械製図)を使った図面作成やNC工作機械、パソコン操作などの取り扱い方法を学び就職に役立つ資格を取得します。女性の学院生も楽しく訓練に励んでいますので、あなたも一緒にチャレンジしてみませんか？

# 未来へのステップ

## 金属クラフト科



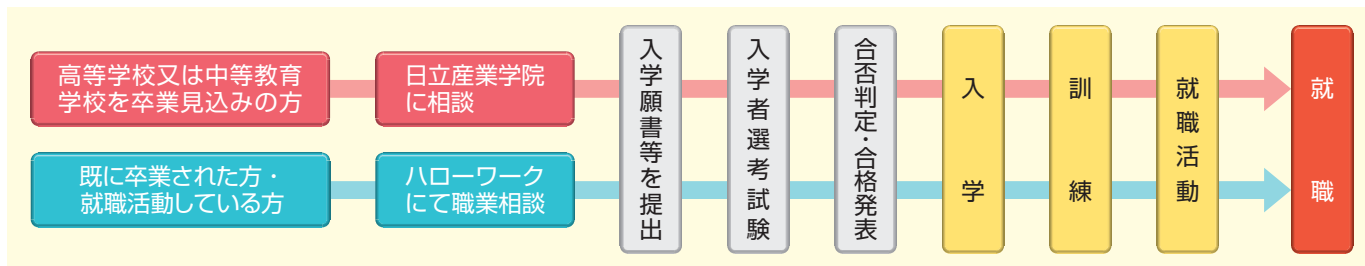
希望企業へ入社！社会人デビュー！



## PC・CAD科



## 入学申し込みから就職までの流れ



## 令和9年度4月入学生募集概要

### 1 自己推薦入学者

試験日程	出願期間	令和8年7月1日(水)～8月19日(水)
	試験日	令和8年8月26日(水)
	合格発表日	令和8年9月2日(水)
出願資格	高等学校又は中等教育学校を卒業(令和9年3月に卒業見込みの者を含む)若しくはこれと同等以上の学力を有すると認められる者	
推薦条件	次のいずれにも該当する者 1 県立日立産業技術専門学院を進路志望先の第一位として考えている者 2 希望訓練科の目的を理解し、将来、技術者として活躍を希望し、入学後、技術・技能等の習得が期待できると認められる者 3 人物に優れ、勤勉であるとともに健康である者	
出願書類	1 入学願書・受験票(電子納付又は茨城県収入証紙2,200円・写真1枚・85円切手貼付) 2 自己推薦書(所定の用紙) 3 調査書(高等学校の所定の用紙<進学用>) ※調査書を取得できない場合は最終学歴を証明する書類(卒業証明書又はこれに準ずる書類) 4 志望理由書(所定の用紙)	
選考内容	適性検査、面接選考、書類選考	

### 2 学校長推薦入学者

試験日程	出願期間	令和8年9月10日(木)～9月30日(水)
	試験日	令和8年10月7日(水)
	合格発表日	令和8年10月14日(水)
出願資格	高等学校又は中等教育学校を令和9年3月に卒業または卒業見込みの者	
推薦条件	次のいずれにも該当する者 1 県立日立産業技術専門学院を進路志望先の第一位として考えている者 2 希望訓練科の目的を理解し、将来、技術者として活躍を希望し、入学後、技術・技能等の習得が期待できると認められる者 3 人物に優れ、勤勉であるとともに健康である者	
出願書類	1 入学願書・受験票(電子納付又は茨城県収入証紙2,200円・写真1枚・85円切手貼付) 2 推薦書(所定の用紙) 3 調査書(高等学校の所定の用紙<進学用>)	
選考内容	適性検査、面接選考、書類選考	

### 3 一般入学者

	A日程	B日程	C日程	D日程	E日程	
試験日程	出願期間	令和8年10月8日(木) 10月28日(水)	令和8年11月12日(木) 12月2日(水)	令和8年12月10日(木) 令和9年1月13日(水)	令和9年1月21日(木) 2月10日(水)	令和9年2月18日(木) 3月4日(木)
	試験日	令和8年11月4日(水)	令和8年12月9日(水)	令和9年1月20日(水)	令和9年2月17日(水)	令和9年3月10日(水)
	合格発表日	令和8年11月11日(水)	令和8年12月16日(水)	令和9年1月27日(水)	令和9年2月24日(水)	令和9年3月12日(金)
出願資格	次のいずれかに該当する者 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者 2 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までに次の(ア)又は(イ)に該当する見込みの者 (ア)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 (イ)高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 3 上記1または2に準ずると認められる者					
出願書類	1 入学願書・受験票(電子納付又は茨城県収入証紙2,200円・写真1枚・85円切手貼付) 2 調査書(高等学校の所定の用紙<進学用>) ※調査書を取得できない場合は最終学歴を証明する書類(卒業証明書又はこれに準ずる書類)					
選考内容	適性検査、面接選考					

※B日程以降は募集状況により実施しない場合があります。

## 入校経費等

入学者選考試験手数料	入学料	年間授業料	教科書代ほか
2,200円	5,650円	139,600円	約35,000円
1 鉄道・バスなどの学生割引・通学定期が適用されます。 2 一定の条件により減免できる制度があります。(満額、2/3減額、1/3減額)		3 資格取得試験手数料などは、別途個人負担となります。 4 上記金額は変更になる場合があります。	

# 2028 Renewal

県内5か所にある産業技術専門学院は、令和10年度から水戸と土浦の2か所に再編されます。



水戸産業技術専門学院(水府町新校舎)のイメージです。

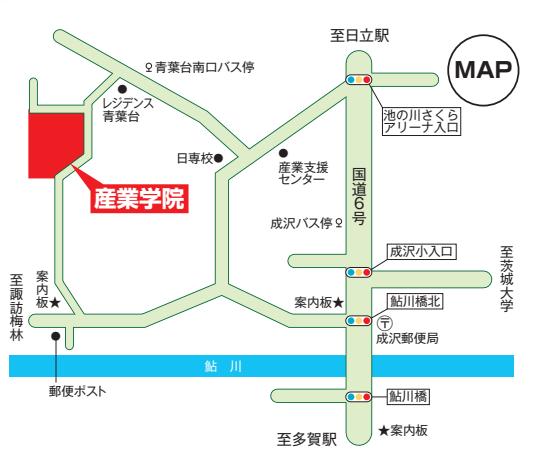
## 公共交通機関アクセス

### JR常磐線 日立駅から

- 「大甕駅西口行」、「下台原行き」、「みかの原団地行」乗車  
「成沢」バス停下車 徒歩10分
- 「堂平団地行」乗車「青葉台団地南口」バス停下車 徒歩5分

### JR常磐線 常陸多賀駅から

- 「日立駅中央口行」、「神峰営業所行」乗車「成沢」バス停下車 徒歩10分
- 「堂平団地行」乗車「青葉台団地南口」バス停下車 徒歩5分



**茨城県立日立産業技術専門学院**

〒316-0032 日立市西成沢町3丁目9番1号  
TEL.0294-35-6449



学院HPはこちら

